

ドメスティック・バイオレンスを 知っていますか？

配偶者や恋人など、
親密な関係にある人からふるわれる暴力を
ドメスティック・バイオレンス(DV)といいます。

暴力というと、なぐる・けるなどの身体的暴力と思いがちですが、
DVによる暴力にはさまざまな形態があります。



身体的暴力

- なぐる、ける、つねる、物を投げつける、刃物でおどす など

精神的暴力

- 何をいっても無視する、大声でどなる
- 「誰のおかげで生活できるんだ」「かいしょうなし」などと言う
- 実家や友人と付き合うのを制限する、電話や手紙を細かくチェックする
- 人の前でバカにする、命令するような口調でものを言う
- 生活費を渡さない、外で働くのを妨害する、行動を監視する
- 子どもに危害を加えるといっておどす など

性的暴力

- 性行為を強要する、見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌をみせる
- 中絶を強要する など

夫
婦
間
で
あ
っ
て
も
暴
力
は
犯
罪
行
為
を
含
む
重
大
な
人
権
侵
害
で
す。
。

交際中のカップルの間でも、
DVが起こっています。
これを「デートDV」といいます。

ひとりで悩まないで相談してみませんか？

千葉県女性サポートセンター TEL : 043-206-8002

千葉県

DVの正しい理解のために

暴力をふるう人は特別な人では？

暴力をふるう人には、決まったタイプはなく、年齢・学歴・職種・年収などに関係がないといわれます。また、家庭の外では温和で人当たりがよく、社会的信用もある人であることも珍しくありません。

DVは家庭の問題なの？

これまで、DVは家庭内の問題、夫婦間の問題として軽視され見過ごされてきました。しかし、暴力は決して許されるものではなく、児童虐待、高齢者虐待や障害者虐待とともに、誰もが自分の身近な問題として認識し、社会全体で解決していくべき問題なのです。

なぜ、暴力から逃げないの？

暴力をくり返し受けた人は、精神的に傷つき、無力感や絶望感に打ちのめされています。逃げる気力も持てず、逃げ出したらもっとひどい目にあうかもしれない、といった恐怖感を抱えている場合もあります。また、逃げることはこれまで築いてきた人間関係や生活から離れなければならない、経済的な問題や子どもの心配からなかなか決心がつかないといわれています。

子どものためには我慢するべきでは？

子どもに親の間に起こる暴力をみせることや聞かせることは児童虐待になります。暴力を目撃しながら育つ子どもは、心に大きな傷を受けてしまいます。また、自分が育った家庭での人間関係のパターンから、感情表現や問題解決の手段として暴力をふるうようになります。子どものために我慢することが、かえって子どもを傷つけることにもなるのです。

ひとりで悩まず相談を！

「自分が悪いから仕方ない」と思っていませんか？
たとえ配偶者間であっても暴力は決して許されません。
ひとりで悩まないで、相談してください。

身近な人が悩んでいたら・・・

自分が受けている暴力のことを誰かに話すのは、とても勇気のいることです。話を否定せず受け止めましょう。それが相談者を力づけることになります。そして、相談窓口にご相談することをすすめましょう。

千葉県の相談窓口

●女性サポートセンター TEL 043-206-8002

24時間365日対応 面接相談・専門相談もあります(要予約)

●千葉県男女共同参画センター

女性のための電話相談 TEL 04-7140-8605

火曜日～日曜日 9:30～16:00
面接相談・カウンセリング・法律相談・こころの相談もあります(要予約)

男性のための電話相談 TEL 043-285-0231

火・水曜日 16:00～20:00
カウンセリングもあります(要予約)

●健康福祉センター (DV専門相談窓口があります) 月～金曜日 9:00～17:00

習志野 TEL 047-475-5966
野田 TEL 04-7124-6677
海匝 TEL 0479-22-3101
夷隅 TEL 0470-73-0801
市原 TEL 0436-21-3511

市川 TEL 047-377-1199
印旛 TEL 043-483-0711
山武 TEL 0475-54-2388
安房 TEL 0470-22-6377

松戸 TEL 047-361-6651
香取 TEL 0478-52-9310
長生 TEL 0475-22-5565
君津 TEL 0438-22-3411

●警察本部相談サポートコーナー TEL 043-227-9110 月～金曜日 8:30～17:15

●その他、お住まいの市町村でも相談をお受けしています。